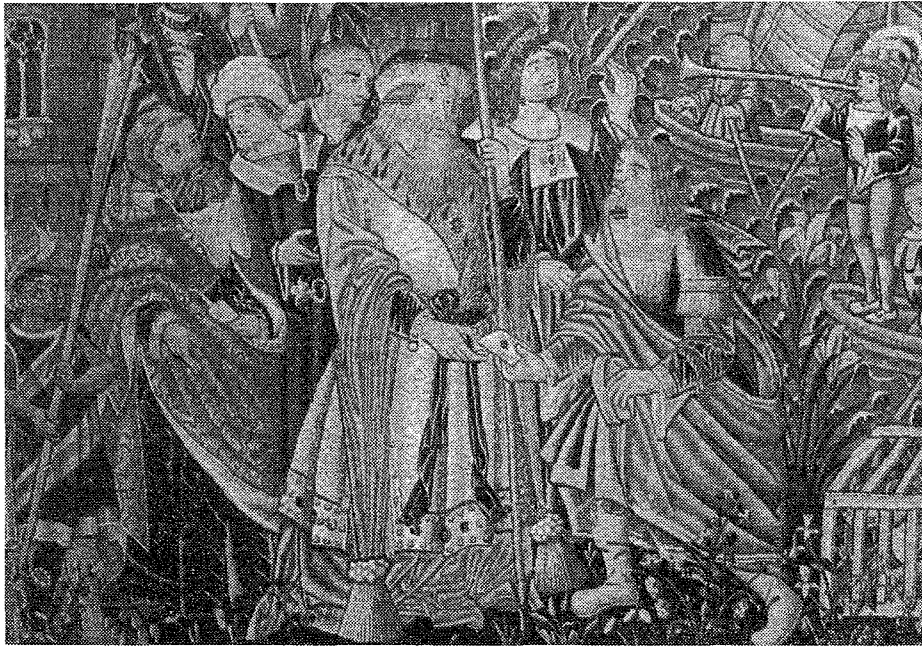


# 世界史 B

(解答番号  ~ )

**第1問** 異なる言語や習慣，生業形態を持つ人間集団間の接触や共存は，それぞれの社会や文化，生活環境に複雑な変化をもたらしてきた。世界史における人々の接触・共存について述べた次の文章A～Cを読み，下の問い(問1～9)に答えよ。  
(配点 25)

A 喜望峰を經由し，インド洋に至ったヴァスコ＝ダ＝ガマ一行は，①各地で様々な文化を持つ人間集団と接触することになる。この地域でキリスト教徒と香料を捜し求めていた一行は，寄港地の一つ②カリカットを，キリスト教徒の町であると断定し，その地の「教会」を訪れている。記録によると，彼らは，そこで目撃した神々の像を，キリスト教の聖人像であると思い込んでいた。後に，ポルトガル勢力の進出が本格化すると，こうした誤解が解けていく一方，ヨーロッパの人々が，さらに③東南アジア，中国へと進出し，新たな文化接触が起こることになる。



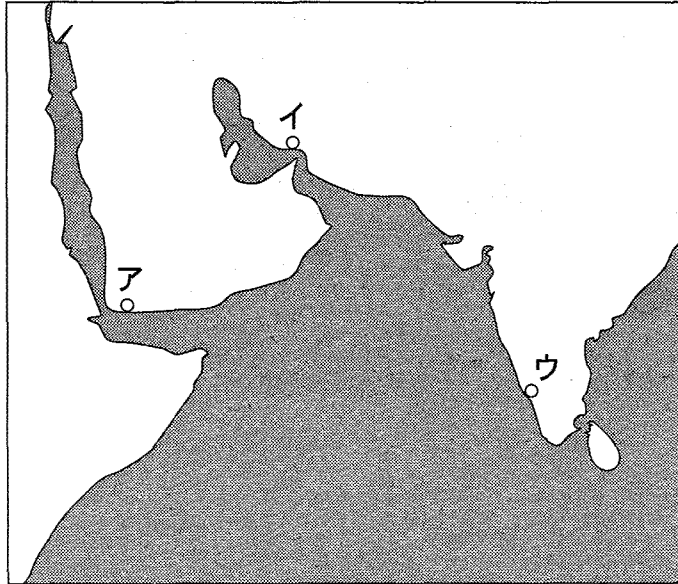
カリカット王に書簡を渡すガマを描いたとされる 16 世紀のタペストリー

問 1 下線部①に関連して、異文化の交流や接触について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 義浄は、マジャパヒト王国に立ち寄り、その地についての記録を残した。
- ② イブン=バットゥータは、宋代の中国を訪れ、『三大陸周遊記』を著した。
- ③ アメリゴ=ヴェスプッチは、南アメリカ大陸沿岸を探検し、ここが「新世界」であると報告した。
- ④ 15 世紀に、フランシスコ=ザビエルが日本にキリスト教を伝えた。

## 世界史B

問 2 下線部②の都市について、次の地図中の位置ア～ウと、この都市について述べた下の文 a と b との組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 2



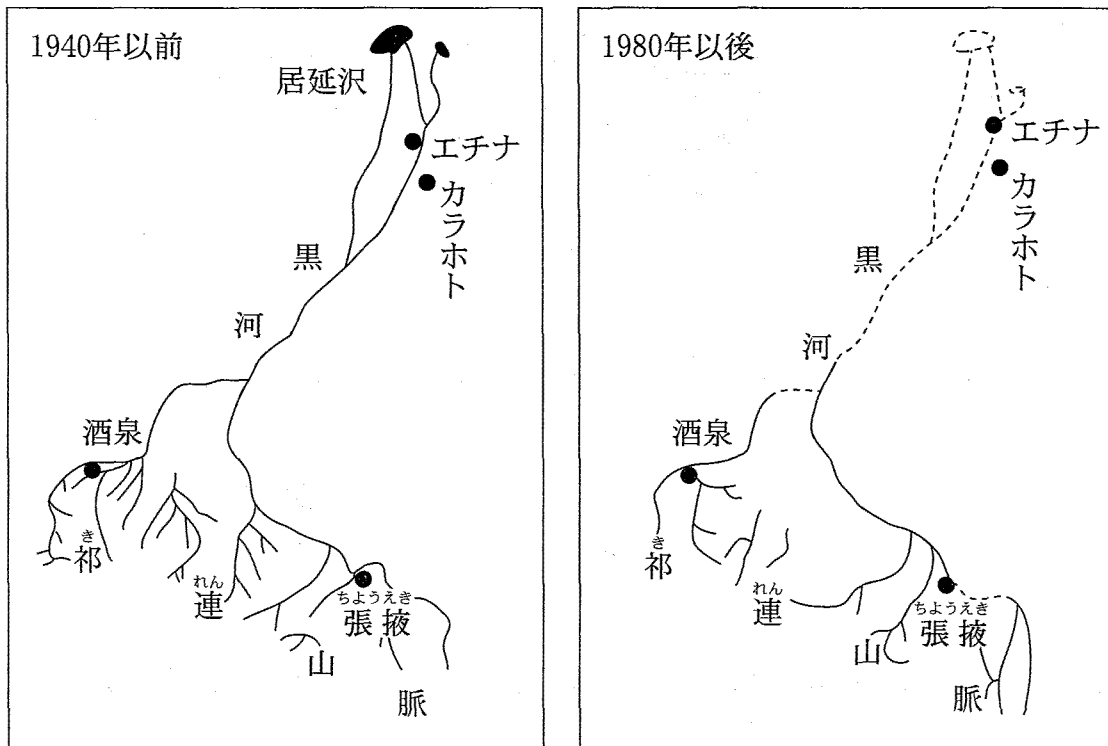
- a この都市を中心に、スワヒリ文化が形成された。  
b ダウと呼ばれる帆船が、この都市と他の都市を結ぶ交易で活躍した。

- ① アー a                      ② アー b                      ③ イー a  
④ イー b                      ⑤ ウー a                      ⑥ ウー b

問 3 下線部③の地域について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 3

- ① 2世紀に、ビルマ(ミャンマー)でチャンパーが成立した。  
② この地域との貿易で繁栄した琉球王国は、14世紀に衰退した。  
③ タイのラーマ5世(チュラロンコーン)は近代化政策を推進した。  
④ 20世紀後半に、東ティモールはオランダから独立した。

B ④内陸アジアでは、それぞれ独自の文化・習慣を持つ遊牧民と農耕民が接触を繰り返してきた。遊牧民・農耕民双方の生業にとって、水資源の確保は重要な課題であった。例えば、ゴビ砂漠南端に位置する現在⑤中国領の黒河流域では、漢代以来、遊牧民と農耕民が水資源をめぐる互いに対立しながらも共存を果たしてきた。しかし1970年代以降になると、中・上流域における過剰な農業用水の利用などが原因で、黒河が流れ込む居延沢は完全に干上がってしまい(下図参照)、下流域では、遊牧の継続が困難になっている。2000年以上継続してきた⑥遊牧と農耕という生業形態の接触・共存そのものが存亡の危機に瀕している。



黒河流域の河川流路の変化(1940年以前と1980年以後の比較図)

## 世界史B

問 4 下線部④の地域について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 光武帝が、西域に張騫を派遣した。
- ② ティムール帝国が、サマルカンドを中心に繁栄した。
- ③ イル＝ハン国が、サライを中心に繁栄した。
- ④ 清は、ブハラ(ボハラ)・ヒヴァ・コーカンドの3ハン国を占領した。

問 5 下線部⑤に関連して、中国の河川やその流域について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 黄河上流のカラコルムに、元が都を定めた。
- ② 華北と江南を結ぶ大運河の建設が、明代に開始された。
- ③ 長江河口の天津が、南京条約により開港された。
- ④ 黒竜江(アムール川)が、アイグン条約により清とロシアの国境に定められた。

問 6 下線部⑥に関連して、同じ時期に並立していた政権・勢力の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 

6
---

- ① 匈奴—唐
- ② 匈奴—北宋
- ③ 遼—唐
- ④ 遼—北宋

## 世界史B

- C ⑦『千夜一夜物語』の翻訳には、ヨーロッパと中東の文化接触という面があった。18世紀にフランスのガランは、これを初めて翻訳紹介したが、その中に含まれていた「アリババ」や「アラジン」は、彼が独自に採集した物語を組み入れたものとされ、アラビア語の写本には存在しない。この二つの物語が⑧イスラーム世界に広く知られるようになったのも、ガランの紹介以降のことであった。
- ⑨19世紀に入ると、中東の風俗や文化を紹介する手段としてのレイン訳『千夜一夜物語』が出版される一方で、バートン訳やマルドリユス訳のように、ヨーロッパの東方趣味を強く反映した翻訳も現れた。特にマルドリユス訳は創作が目立ち、ヨーロッパ製『千夜一夜物語』とでも名付けられよう。



イギリスのウォルター＝クレインの描いたアラジン(左)  
アラジンは中国人とされているため、東方趣味にあふれた  
絵が描かれている。

問 7 『千夜一夜物語』の翻訳事業には、ヨーロッパの中東進出という時代状況を反映する一面がある。下線部⑦に関連して、次の年表に示した a～c の時期と、下のア～ウの出来事との組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

1704年 ガランによる仏語版翻訳の刊行開始

1838年 レインによる英語版翻訳の刊行開始

1885年 バートンによる英語版翻訳の刊行開始

1899年 マルドリュスによる仏語版翻訳の刊行開始

1966年 前嶋信次による日本語版翻訳の刊行開始

ア スエズ運河の開通

イ ワフド党によるエジプト独立運動の開始

ウ ナポレオン＝ボナパルト(後のナポレオン1世)によるエジプト遠征の開始

① a－ア b－イ c－ウ

② a－ア b－ウ c－イ

③ a－イ b－ア c－ウ

④ a－イ b－ウ c－ア

⑤ a－ウ b－イ c－ア

⑥ a－ウ b－ア c－イ



## 世界史B

問 8 下線部⑧に関連して、イスラーム教について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 8

- ① 『クルアーン(コーラン)』はイスラーム教の聖典である。
- ② アッラーを信じる一神教である。
- ③ 6世紀にイスラーム法が成立した。
- ④ メッカにあるカーバ神殿を聖地としている。

問 9 下線部⑨の世紀に各地で起こった反乱や独立運動について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 9

- ① スーダンでは、マフディー勢力がフランス軍に抵抗した。
- ② イランでは、カージャール朝がバーク教徒の反乱を鎮圧した。
- ③ シリアでは、イギリスに対するアラビー(オラービー) = パシャの反乱が発生した。
- ④ ブルガリアでは、オーストリア = ハンガリー二重帝国からの独立運動が起こった。

**第2問** 政治的あるいは宗教的な権力は、国内の統治や諸国家間の関係に大きな影響を与えた。ヨーロッパや中国における王や皇帝あるいはローマ教皇の動向について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A 中世盛期のヨーロッパでは、ローマ教皇が、西方キリスト教世界の統合の象徴として、超国家的な権威を保持していた。しかし、各国君主との利害対立のなかで、その地位は必ずしも安泰ではなかった。確かに、11世紀後半から12世紀にかけてのいわゆる①叙任権闘争の結果、教皇は高い権威を獲得し、教会の中央集権化が図られた。しかしその一方で、各国君主が統治の集権化を進めると、②14世紀初めには、教皇・君主間に新たな対立が生じたし、それに続く教皇庁の移転と帰還、そして教会大分裂(シスマ)は、教皇の権威を揺るがしたとされる。教会大分裂は15世紀前半の③で一応の決着を見たが、この混乱期に各国の君主たちは、教会に強い影響力を行使するようになっていたのである。

問1 下線部①の闘争について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

- ① ビザンツ皇帝レオン3世が、聖像禁止令を出した。
- ② 教皇グレゴリウス7世が、神聖ローマ皇帝ハインリヒ4世を破門した。
- ③ 教皇インノケンティウス3世が、カール大帝(シャルルマーニュ)に皇帝の冠を授けた。
- ④ フランス王シャルル7世が、十字軍をエルサレムに派遣した。

## 世界史B

問 2 下線部②の対立にかかわった君主について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ヘンリ2世が、マグナ=カルタ(大憲章)を承認した。
- ② フィリップ4世が、聖職者課税問題をめぐって教皇と対立した。
- ③ カール5世が、イタリア戦争を起こした。
- ④ イヴァン4世(雷帝)が、ツァーリを名乗り、専制支配を進めた。

問 3 文章中の空欄  に入れる語として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ニケーア公会議
- ② メルセン条約
- ③ コンスタンツ公会議
- ④ アウクスブルクの和議

B 元朝末期の混乱を收拾して成立した明朝は、皇帝を頂点とする秩序の形成に努めるとともに、東アジアや④東南アジアなどの勢力にも影響を及ぼそうとした。しかし、1449年、正統帝が率いる遠征軍がモンゴル軍に撃破され、皇帝自身も捕虜となる⑤が起こった。この事態に、官僚の于謙<sup>うけん</sup>らはモンゴルに対する強硬論を唱えて官界の意見をリードし、新たに景泰帝を擁立して、モンゴルに対抗した。のち、モンゴルに対する警戒感が弱まると、官界における景泰帝らへの求心力が低下し、やがて、正統帝の明朝への帰還が実現するに至った。

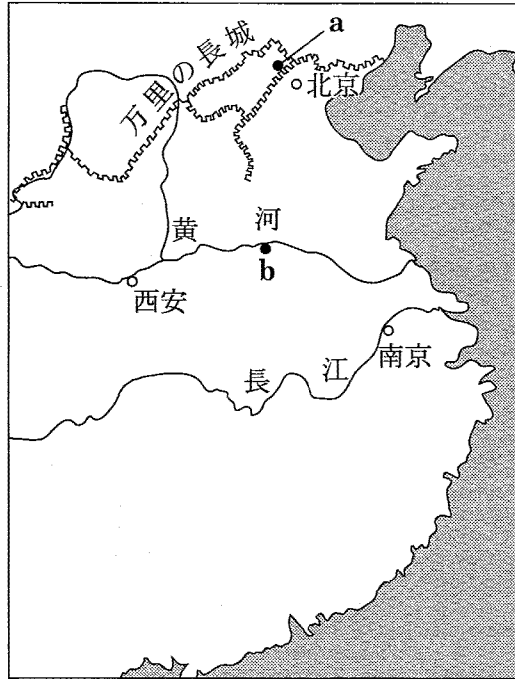
⑥明朝では皇帝に権限が集中した体制が形成されていたが、皇帝は官界を無視できるような絶対の存在ではなかったのである。

問 4 下線部④に関連して、14・15世紀の東南アジアについて述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① 阮福暎(阮福映)がヴェトナムを統一した。
- ② タイのアユタヤ朝が成立した。
- ③ マラヤ連邦からシンガポールが分離・独立した。
- ④ シャイレンドラ朝において、ボロブドゥールが造られた。

世界史B

問 5 文章中の空欄 ⑤ に入れる事件の名と、それが起こった場所を示す次の地図中の位置 a と b との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 14



- ① 靖康の変 — a
- ② 靖康の変 — b
- ③ 土木の変 — a
- ④ 土木の変 — b

問 6 下線部⑥に関連して、中国における皇帝の統治体制について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 15

- ① 前漢では、八王の乱平定ののち、中央集権化が進んだ。
- ② 隋は、楊堅のときに殿試を始めた。
- ③ 唐は、骨品制と呼ばれる中央官制を敷いた。
- ④ 北宋の趙匡胤は、文人官僚の登用を促進した。

C ルイ14世が17世紀に建造した⑦ヴェルサイユ宮殿は、太陽と太陽神アポロンにまつわる装飾や彫像、絵画が多用され、「太陽王」としての国王の絶大な権力が視覚化されたものであった。とりわけ、人々を驚かせたのは、その庭園であった。測量学や水力学といった当時の科学技術の粋を集めて、水の乏しいヴェルサイユの地に水を引き、巨大な運河を造った。さらに、彫像装飾を伴った1400もの噴水が、動力を用いずに水の戯れを見せる様(下図参照)は、⑧自然さえも征服する全能の王の力を人々に知らしめた。宮殿と庭園の装飾は、ギリシア・ローマの神話を用いて王の神格化を図ったものであったが、しだいに、⑨対外戦争における国王の勝利を直接に表現するものが増加していった。



ヴェルサイユの宮殿と庭園北側の噴水群(当時の絵画)

## 世界史B

問 7 下線部⑦について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、  
下の①～④のうちから一つ選べ。 16

- a ヴェルサイユ宮殿は、フランスにおけるゴシック様式の代表的な建造物である。
- b 普仏戦争(プロイセン=フランス戦争)を戦ったヴィルヘルム 1 世は、ヴェルサイユ宮殿でドイツ皇帝としての即位式を行った。

- ① a — 正      b — 正
- ② a — 正      b — 誤
- ③ a — 誤      b — 正
- ④ a — 誤      b — 誤

問 8 下線部⑧に関連して、17 世紀のヨーロッパの君主について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

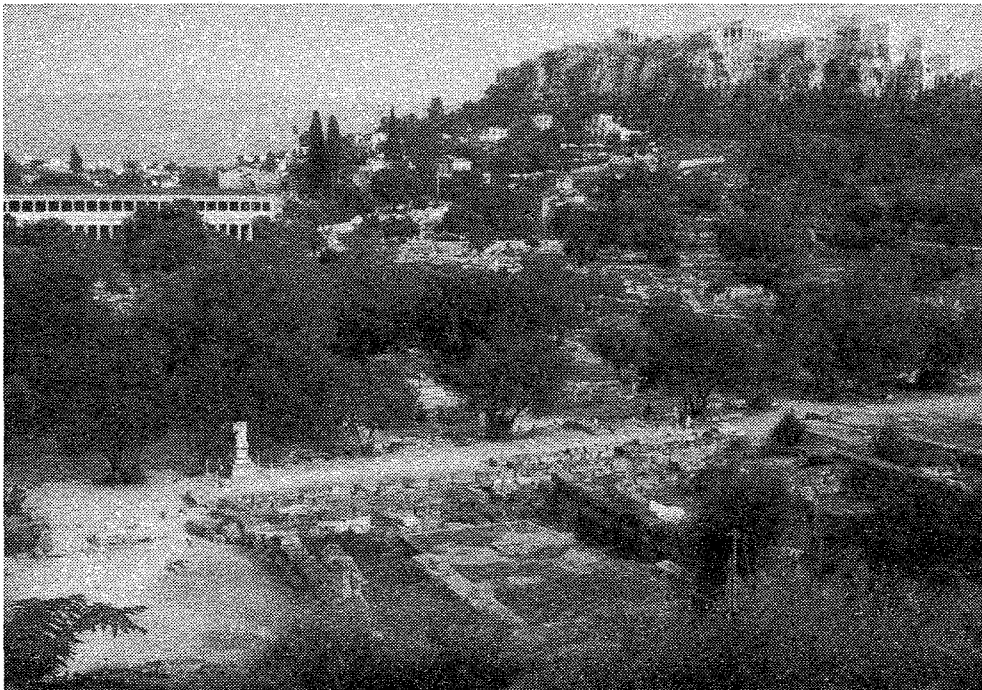
- ① ブルボン朝のアンリ 4 世は、サン=バルテルミの虐殺により、ユグノーを弾圧した。
- ② ステュアート朝のジェームズ 1 世は、王権神授説を唱えた。
- ③ エリザベス 1 世は、人民憲章を発布した。
- ④ ルイ 15 世は、宰相リシュリユーを登用し、三部会を招集した。

問 9 下線部⑨に関連して、17 世紀のヨーロッパ諸国の海外への進出について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 18

- ① オランダは、バタヴィアに根拠地を置いた。
- ② エンリケ航海王子は、西アフリカ沿岸における探検を推進した。
- ③ スペインは、ケベックを中心にカナダ植民地を建設した。
- ④ ロシアは、アラスカを領有した。

**第3問** 都市を舞台とした交易活動が、社会に政治的、文化的な影響を与えることがある。交易と都市・経済・文化のかかわりについて述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A 前8世紀以降、ギリシア人は都市国家を形成するとともに、植民活動も広範に展開していった。① すでにフェニキア人が、地中海沿岸にカルタゴなどの植民市を建設し、大規模な交易活動を展開していたため、時としてそれら植民市とギリシア人の関係が緊張することもあった。しかし、ギリシア人もまた多くの植民市を建設し、自らの交易活動も活発化させていくことになる。これに伴って、常設の市場があった② 都市内部の広場では、物資の交換のみならず、情報や意見のやり取りも盛んに行われるようになり、やがて③ そのような空間から政治史の新たな扉が開かれていった。

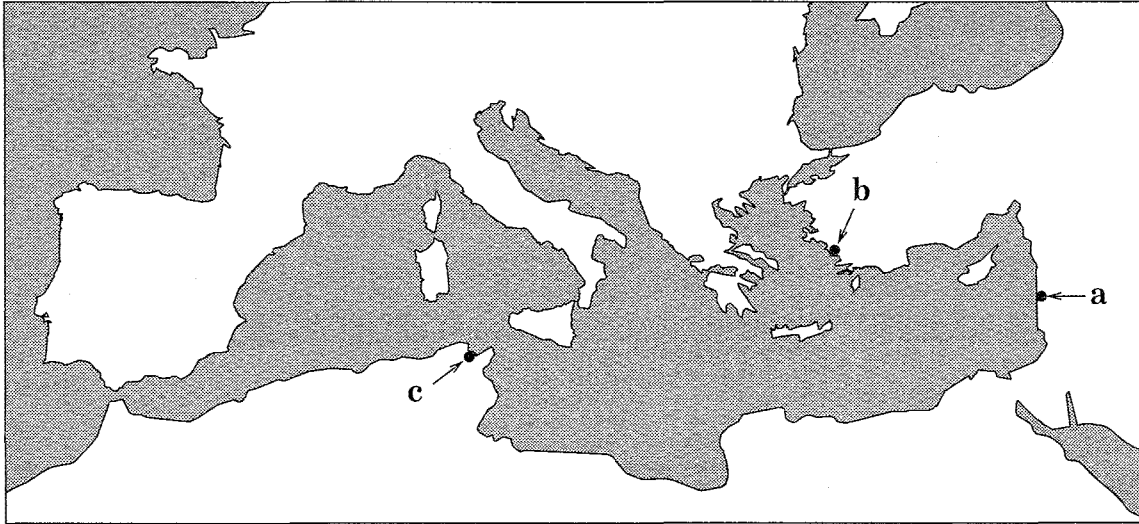


アテネにおける古代の広場の遺跡



世界史B

問 1 下線部①に関連して、フェニキア人の都市ティルス(テュロス)及びその植民市カルタゴと、次の地図中の位置 a ~ c との組合せとして正しいものを、下の①~⑥のうちから一つ選べ。 19



- ① ティルス(テュロス) — a      カルタゴ — b
- ② ティルス(テュロス) — a      カルタゴ — c
- ③ ティルス(テュロス) — b      カルタゴ — a
- ④ ティルス(テュロス) — b      カルタゴ — c
- ⑤ ティルス(テュロス) — c      カルタゴ — a
- ⑥ ティルス(テュロス) — c      カルタゴ — b

問 2 下線部②に関連して、古代ギリシアの都市で市場や集会が開かれた広場の名として最も適当なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 20

- ① アクロポリス
- ② アゴラ
- ③ フォルム
- ④ ボリス

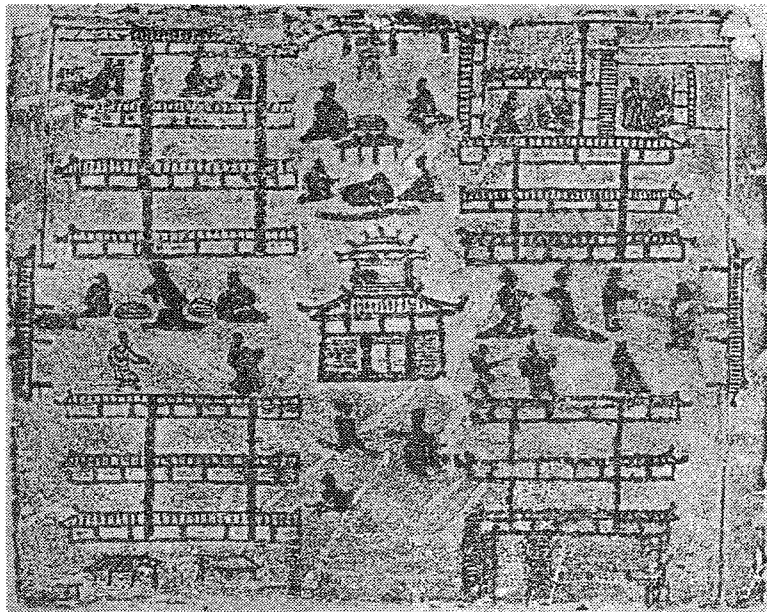
問 3 下線部③に関連して、アテネの広場について述べた次の文章 a～c が、時代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 21

- a セレウコス朝シリアと対立していたペルガモンの王アッタロス 2 世が、アテネの広場に柱廊を建設した。
- b ソロンは広場で市民を鼓舞するために詩を朗唱し、アテネはサラミス島を獲得するため積極的に戦うようになった。この後ソロンは改革事業の指導者に選ばれることになる。
- c ペイシストラトスは自ら身体を傷つけて広場に現れ、政敵に襲われたと訴えた。このため護衛兵をつけることが認められたが、彼はこの護衛兵を利用して<sup>せんしゆ</sup>僭主政治を打ち立てることになる。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

## 世界史B

B 漢から唐まで、市場は都市や都城の中の特殊な区画として設けられ、「市」と呼ばれた(下図参照)。商工業者はその中でのみ営業を認められた。また **ア** の専売のように、商品流通に着目した財政政策もしばしば行われた。唐の長安など大都市には、アジア各地から人々が集まり、④ 国際的な交流の拠点 となった。やがて「市」の制度は揺らぎ始め、大通りに面した店舗や露店が大量に出現して、宋代には都市の景観も一変した。明清時代には、生糸・ **イ** などの商品生産が活発化し、清代中期には **ウ** のように海外貿易を独占して繁栄する海港都市も現れた。こうして中国からの輸出品は、⑤ 陸海の交易ネットワーク を通じて、世界に文化的、経済的影響を及ぼすようになった。



後漢時代の装飾煉瓦<sup>れんが</sup>に見える市の画像(拓本)

市は塙に囲まれ、整然と店舗が並ぶ。官吏が見張りにあたる高い楼閣もある。

問 4 文章中の空欄 **ア** ~ **ウ** に入れる語の組合せとして正しいものを、次の①~⑥のうちから一つ選べ。 **22**

- ① ア—塩      イ—毛織物      ウ—泉州
- ② ア—塩      イ—陶磁器      ウ—広州
- ③ ア—漆      イ—紙              ウ—広州
- ④ ア—漆      イ—陶磁器      ウ—泉州
- ⑤ ア—鉄      イ—毛織物      ウ—広州
- ⑥ ア—鉄      イ—紙              ウ—泉州

問 5 下線部④に関連して、唐代の国際交流について述べた文として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 **23**

- ① 西域から訪れた僧仏図澄によって、禅宗が中国に伝えられた。
- ② ミラノ勅令で異端とされたアリウス派キリスト教が、中国に伝えられた。
- ③ 律令制などの制度や文化が、朝鮮半島や日本に伝えられた。
- ④ パルティア王国の使節が、「大秦王安敦」の使者と称して長安を訪問した。

問 6 下線部⑤について述べた文として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 **24**

- ① バクトリアを滅ぼしたマウリヤ朝は、長安とローマを結ぶ貿易を行った。
- ② スマトラ島に興ったパガン朝は、海上貿易で繁栄した。
- ③ 金は、中国全土に駅伝制を設け、陸上交易路を発達させた。
- ④ 明は、海禁政策を採り、朝貢貿易体制を維持しようとした。

## 世界史B

C 近代以降の世界市場の形成過程で、世界諸地域の経済を結び付ける国際的な都市が発達した。例えば、17世紀オランダのアムステルダムは、アメリカ大陸、アジア、⑥東ヨーロッパなどとの貿易の結節点となった。次いで、18世紀後半以降、産業革命が始まり、アジアが世界市場により深く組み入れられるようになると、⑦イギリスのロンドンが、国際的な商業・金融サービス業の中心地として繁栄する。その後、第2次産業革命が進展すると、20世紀前半には、アメリカ合衆国のニューヨークが台頭する。これらの都市を擁する国々は、⑧国際経済の秩序を形成する上で大きな影響力を持った。

問 7 下線部⑥に関連して、16・17世紀の東ヨーロッパで起こった出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① ベーメン(ボヘミア)の新教徒が、ハプスブルク家に対して反乱を起こした。
- ② 神聖ローマ帝国が崩壊し、ドイツ連邦が成立した。
- ③ ポーランドでは、ステンカ=ラージンの農民反乱が起こった。
- ④ ミハイル=ロマノフが、コシューシコ(コシチューシコ)の義勇軍を鎮圧した。

問 8 下線部⑦の国の対外政策について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① 19世紀前半のロンドン会議で、アブデュル=メジト1世がエジプト総督となった。
- ② 19世紀前半にイギリス植民相ジョゼフ=チェンバレンは、ラテンアメリカ諸国の独立運動を弾圧した。
- ③ 19世紀後半のベルリン会議で、キプロスの統治権を獲得した。
- ④ 20世紀後半のロンドン軍縮会議で、四か国条約が締結された。

問 9 下線部⑧について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ  
選べ。 27

- ① フリードリヒ＝リストは、『海洋自由論』を著した。
- ② 国際通貨基金(IMF)は、ヨーロッパ共同体(EC)の専門機関として設立された。
- ③ アメリカ合衆国のニクソン大統領は、ドルと金の交換を停止した。
- ④ 東南アジア諸国連合(ASEAN)は、アジア太平洋経済協力会議(APEC)に改組された。

## 世界史B

**第4問** 各地の飲み物や食べ物が、それを取り巻く文化とともに、国際的な交易・交流に乗って伝播<sup>てんぱ</sup>し、世界の飲食文化を豊かにしている。飲み物や食べ物の歴史について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A 喫茶の風習は、①中国の雲南地方で始まり、漢代には四川地方に伝わっていたと言われる。唐代には当時の中国全土に拡大し、さらにそれ以降、チベットや日本など周辺地域へと広まっていった。②茶は、明代後半の16世紀には西欧にも紹介され、19世紀には、イギリスがインドにおいて茶の栽培を始めた。中国では喫茶の方法も変化した。それについて岡倉天心はその著 *The Book of Tea* (『茶の本』)の中で次のように述べている。(村岡博訳による。引用文は一部書き改め、省略したところがある。)

芸術と同じく、茶にもその時代と流派とがある。茶の進化は概略三大時期に分けられる。煮る団茶(固形茶)、かき回す粉茶、淹<sup>だ</sup>す葉茶はそれぞれ、唐、宋、明の気分を明らかに示している。もし、芸術分類に濫用された名称を借りるとすれば、これらをそれぞれ、③古典的、ローマン的、および自然主義的な茶の諸流と言えるであろう。

問1 下線部①に関連して、雲南と四川における歴史上の出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① 10世紀に、雲南では大理国に代わって南詔が興った。
- ② 康熙帝は、雲南の李自成らが起こした三藩の乱を鎮圧した。
- ③ 清末に、鉄道の国有化に反対して、四川で暴動が起こった。
- ④ 南京陥落後、国民政府は成都に首都を移し、日本に対する抗戦を続けた。

問 2 下線部②に関連して、茶の交易と消費について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 29

a 17世紀に、イギリス東インド会社の茶をめぐる、ボストン茶会事件が起こった。

b 17世紀のイギリスでは、砂糖入り紅茶が労働者の家庭にまで普及していた。

- ① a—正      b—正
- ② a—正      b—誤
- ③ a—誤      b—正
- ④ a—誤      b—誤

問 3 下線部③に関連して、古典主義・ロマン主義(ロマン派)・自然主義の芸術家について述べた文として波線部の正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 30

- ① ドイツの古典主義の作家ハイネは、『若きウェルテルの悩み』『ファウスト』を著した。
- ② イギリスのロマン主義の詩人トウルゲーネフは、ギリシア独立戦争に参加した。
- ③ ドイツのロマン派の作曲家ワグナーは、楽劇を創始した。
- ④ フランスの自然主義(写実主義)の画家ルノワールは、「落穂拾い」など農村の生活を描いた。



## 世界史B

B ジャガイモは、④南アメリカのアンデス高地が原産で、16世紀後半にヨーロッパへ伝えられた。ヨーロッパ人が持ち帰った南アメリカ原産の作物には、ほかに、**ア**、**イ**、カボチャ、トウガラシなどがある。これらの中でもジャガイモは、冷涼な気候に適し、やせた土地からでも収穫が多いため、各地で人々の食生活を支えるようになった。18世紀に、プロイセンではフリードリヒ2世が広く生産を奨励し、フランスでは七年戦争でプロイセン軍の捕虜となった薬剤師バルマンティエが、拘禁中の食事で出されたジャガイモに注目して、帰国後に栽培を推進した。また同じころ、⑤北アメリカでも、ヨーロッパからの移住者たちの食卓にジャガイモは欠かせなくなっていたのである。



ルイ16世にジャガイモを見せているバルマンティエ

問4 下線部④に関連して、南北アメリカの先住民やその諸文明について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **31**

- ① アステカ王国は、ユカタン半島を中心に栄えた。
- ② インカ帝国では、数などを示すためにキープ(結縄)が使用された。
- ③ マヤ文明は、クスコを中心に栄えた。
- ④ テオティワカン文明は、バルボアによって滅ぼされた。

問 5 文章中の空欄 **ア** と **イ** に入れる作物の名の組合せとして正しいものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。 32

- |   |          |          |
|---|----------|----------|
| ① | アーコショウ   | イートマト    |
| ② | アートマト    | イーブドウ    |
| ③ | アーブドウ    | イーコショウ   |
| ④ | アーコショウ   | イートウモロコシ |
| ⑤ | アートウモロコシ | イートマト    |
| ⑥ | アーブドウ    | イートウモロコシ |

問 6 下線部⑤に関連して、18世紀後半の北アメリカ植民地およびアメリカ合衆国について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

33

- ① ホームステッド法によって、西部開拓が進展した。
- ② イギリスはアメリカ合衆国の独立を認め、ミシシッピ川以西の領地を譲渡した。
- ③ アメリカ合衆国憲法は、三権分立の考え方や連邦主義を採用した。
- ④ アメリカ合衆国は、対仏大同盟を主導した。

## 世界史B

C コーヒーは、イスラーム文化圏からヨーロッパに伝えられた。17世紀半ばには、イギリス最初の⑥コーヒーハウスが作られ、コーヒーはしだいにヨーロッパの日常の飲料として定着していった(下図参照)。19世紀以降、ヨーロッパ列強は植民地でコーヒー栽培を行い、それは帝国主義経済を支える輸出品の一つとなった。⑦ドイツもアフリカに植民地を獲得すると、広大なプランテーションでコーヒー栽培を試みた。やがて第一次世界大戦が始まると、戦時下で追い詰められたドイツの市民生活から、コーヒーは生クリームや砂糖とともに姿を消した。⑧キール軍港の水兵反乱では、食料庫のコーヒー豆が略奪される事件も起こったのである。



ロンドンのコーヒーハウス

問 7 下線部⑥に関連して、18世紀のロンドンのコーヒーハウスについて述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- ① 参政権を得た女性たちが集い、議論する場となった。
- ② カルヴァンら思想家が意見を交わし、イギリス世論を形成する場となった。
- ③ 新聞が備えられ、情報交換の場となった。
- ④ 農奴解放を求める農民が集まり、ワット＝タイラーの乱に発展した。

問 8 下線部⑦に関連して、ドイツの対アフリカ政策について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① マダガスカル島を領有した。
- ② 二度にわたるモロッコ事件を起こした。
- ③ エチオピアを侵略し、植民地とした。
- ④ ファショダ事件でフランスと対立した。

問 9 下線部⑧をきっかけに起こった出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ① ドイツがイギリスとブレスト＝リトフスク条約を結んだ。
- ② ドイツは太平洋の植民地を日本に占領された。
- ③ ドイツが無制限潜水艦作戦に踏み切った。
- ④ ドイツ革命が起こり、帝政が終わった。